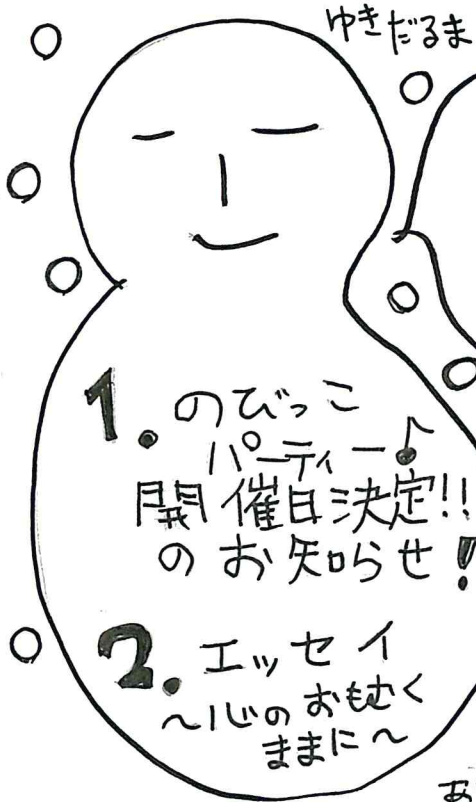


# のびこ

発行:名張市子育てサークル連絡協議会  
事務局:名張市桔梗が丘西3番町3街区107番地  
名張市こども支援センターかがやき内  
TEL/67-0250 Fax/66-5650



1. のびこパーティー  
開催日決定!!  
のお知らせ!

2. エッセイ  
~1いのおむく  
まに~

ゆきだるま  
ついに雪が降りましたね〜。大人はイヤなまじい色々考えて思いますが...子どもは大喜び!めっちゃ寒いのに外に飛び出して庭で雪だるまを作っていました。いや〜かわいいな♡としみじみ...。今小2と年長の娘達。このかわいさは今だけなんやなまじいと思うと悲しくせ〜ない... (泣)  
まだまだ「おかあちゃん来て〜」「おかあちゃん見て〜」と言ってくれている子が花なんですよ...。>||「いやね」「寒いから来て〜」って思いますが!...。残り少ないこの時期。大切に大切に過ごしていきたいと思います。ちなみに雪だるま作ったから見に来てと呼ばれ「うわ〜!!おご〜!!めっちゃかわいいやん」と答えると2人共ご満悦♪南天で目を作ったりしてかまくらを作ったからさ〜いですが(笑)

1. のびこパーティー♪開催日決定!!

3月2日(木) 10時開始〜11時半終了

場所:美旗市民センター2F多目的ホール

受付:9時45分〜

みなさんお待ちかねのサカカ大人気企画の季節がやってきましたよ〜!気になる内容は...まずオープニングに昨年〜大流行しているあのダンスが!?!?もちろん子どもも楽しめるプログラムも♪親子で盛り上がりましょう!!他にも楽器演奏や日頃聞けない子育てママさんに色々な事♡聞いてもらう質問コーナーも!そして...ラストに...あの大人気ママさんダンスグループ○○○による〇ヒット曲×ドレーが!!ぜひおどろけて下さいね。☆☆☆☆☆☆ (1)

2. 今年8月で40才になるた。今39才ニ見の母のしょうもなし

思いのたけを書きます



月内 豆頁金監 2

～心のおもむくままに～

● 去年の8月からイ働かきはじめました。独身時代の時も！ やりがちあ、たし楽しかたけ。私は今の方がめ、ち楽しいです♪ 意外に子ども産も応援してくれます！（うれしい♪）「仕事と子育ての両立」って難しいと思、てましたがなんとかやっています。むしろ「仕事と恋愛の両立」の方が難しかったと今になって思います。今は無理やなよ～、て思、たが無理なし割り切らなけ、て「恋、て割り切らな、いじゃないですか、（熱い！）切ない思、... 会いた、け、て会、えな、い... 全然割り切らな、い、苦しいよな「恋、」

● 実は去年の8月の自分のたん生日に古土賣の形をした「古墳クッション」を買、てもらいました。たしか94円くら、いしたかな...。💡こんな形です子どもにはかなり不評... (泣) <sup>高いか...</sup>「せ、このがわりさか、りやが、らな、いんだ!! (怒)」でもこ、りおに今年、のたん生日に色違、いで買、てもら、おうかとたく、らんで、ま、す (笑)

2016.12.25 毎日新聞掲載

余録

ある大学生が問うた。「悲惨な体験をした人々は、どのようにその絶望から救われるのでしょうか」。壇上には、ベラルーシのノーベル文学賞作家、スベトラナ・アレクシエービッチさんがいた。先月末、東京外国語大学であったひととまだ▲重苦しい空気に包まれた1年だった。突然の出来事になすすもなかった人。だれかに、何かに打ちのめされた人。描いていた未来を閉ざされ、希望を失い、あるいは生命の危険にさらされた人もいただろう。そんな思いをした人が世界にもこの国にもいる▲そして、だれもが救いを求めたはずだ。身近なだれかに、信仰や自然に。あるいは司法や行政に、教育や医療に、しかるべき人の判断に。戦火や暴力のない地を求めた人もいた。どれくらいの人か救いを得られたのか▲アレクシエービッチさんは、学生の問いに「人は案外いろいろなことに救われます」と切り出し、話を続けた。「愛。子供への愛もそうです。子供の匂いの中に救いがある場合もあります。音楽。朝起きてコーヒーを飲む、そうした日常の中にも救いがある。人生は興味深いものです」▲彼女は、第二次大戦やチェルノブイリ原発事故、旧ソ連崩壊などで過酷な目にあった人々の思いをすくいてあげ、書いてきた。学生との対話を企画した東京外大の沼野恭子教授は「人間への信頼に満ちた言葉が力強く響いた」と語っている▲だれかの求めに答える力が私たちには備わっていて、声をかけたり、温かい飲みものを差しだしたりすればいいということだろう。人はいろいろなことに救われます、というその言葉そのものに救いを見た。

2016.12.25

いきなりまじめになりましたか” (笑) 自分では気づいてないけど、ちょっと会話やあ、さ、子どもの声、抱きかか、めた時の体温やニオイ、ふと流れてくる30才の曲に。日常のた、わ、りのない日々の中にいやさ、れ、救、わ、れ、て、い、る、人、だ、な、あ、とこの記事を読んで思、いました。きっとこ、れ、を、読、ん、で、い、る、み、な、さ、ん、は、か、が、や、ま、と、い、う、空、間、に、先、生、方、の、笑、彦、夏、会、話、の、中、に、救、い、を、求、め、に、来、て、い、る、方、も、い、る、の、で、は、な、い、で、し、ょう、か、私、も、小、2、の、娘、が、ま、だ、1、才、く、ら、い、の、頃、よ、く、か、が、や、ま、を、利、用、さ、せ、て、も、ら、い、ま、だ、同、じ、よ、う、な、子、育、て、中、の、マ、マ、さ、ん、友、だ、ち、が、い、な、く、ど、こ、も、な、く、不、安、な、気、持、ち、を、こ、こ、で、解、消、し、て、も、ら、っ、て、お、お、と、今、に、な、り、あ、り、が、た、く、思、っ、て、ま、す。そ、し、て、サ、サ、コ、役、員、が、書、い、て、い、る、こ、の、「の、お、こ、」を、読、ん、で、少、し、で、も、楽、し、い、気、持、ち、に、な、っ、て、も、ら、え、た、ら、う、れ、い、い、で、す。